

ヤマオダマキ

学名 *Aquilegia buergeriana* Sieb. et Zucc.

目名

目名学名

科名 キンポウゲ科

科名学名 Ranunculaceae

カテゴリー 大分県: IB(EN) 環境省: 掲載なし

NO IMAGE

【選定理由】

分布域が狭く、県内での生育地は点在し、個体数も少ない。生育地の植生遷移の進行による生育環境の変化や人にひよる採取などで、絶滅の危険性が高い。

| | |
|-------|---|
| 県内分布 | 九重火山群,由布・鶴見火山群 |
| 分布域 | 本州,四国,九州(大分・宮崎) |
| 世界的分布 | |
| 生育環境 | 火山山頂帯付近の草原や林縁。 |
| 現状 | 植生遷移の進行により、生育環境が変化して生育状態が衰退した所や人による採取で消滅した所がある。 |
| 備考 | |